



リアカウルキット 取扱説明書

商品番号及びフレーム番号

09 11 0011 (モンキー)

:Z50J 1300017~

:AB27 1000001~

09 11 0012 (ゴリラ)

:Z50J 2500001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

当製品は、当社製ロングスイングアーム(8cmロング・12cmロング・16cmロング)とこのキット専用タイプシート(09 11 05)との組み合わせで使用出来るキットです。ノーマルリアフォーク・4cmロングスイングアーム及びノーマルキャリア取り付け可能型のTLタイプシート(09 11 0412・09 11 0422)との同時装着は出来ません。ご注意下さい。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

09 11 0011、モンキー用カウルキットご使用の場合、条件が重なりますとタイヤとナンバープレートが干渉する恐れがあり、もし干渉した場合、ナンバープレートがタイヤに巻き込まれる恐れがあります。減衰力の低いリアショックアブソーバー等を使用しておられる方は、ナンバープレートステー(06 11 001)を使用して下さい。

このキット取り付けには、適応車両のサービスマニュアルを参照し、作業を行って頂く必要がありますので、サービスマニュアルをご用意して頂き、純正部品の取り外し、取り付けは、サービスマニュアルの要領を守り作業を行って下さい。

FRP製品の白ゲルコートや黒ゲルコートは仕上げ処理ではなく、塗装の前工程処理です。FRP製品は塗装する事を前提として製作しています。その為、色ムラやゲルコート処理後に表面を仕上げた際、ゲルコート層が削られ、プラスチックが部分的に露出する場合があります。あらかじめご了承下さい。

~ 特 長 ~

このキットは、当社TLシート(09 11 05)専用、リアカウルとテールライトブラケットのセットです。

ノーマルタンクとのマッチングを考慮したデザインでリアビューを引き締めます。

尚、テールライトとウインカーは、ノーマルをボルトオンで使用出来ます。

注意 この内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



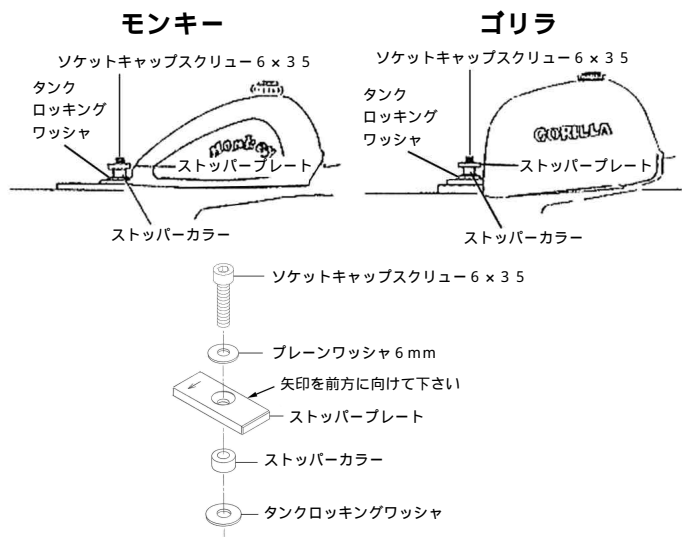
番号	部 品 名	数量	リペア品番	入数
1	リアカウル(09 11 0011)モンキー用	1	87221 165 T00	1
	リアカウル(09 11 0012)ゴリラ用	1	87220 165 T00	1
2	テールライトブラケットCOMP.	1	84703 165 T01	1
3	テールライトブラケットステー L	1	84701 165 T00	1
4	テールライトブラケットステー R	1	84702 165 T00	1
5	カウルステー F	1	84714 165 T01	1
6	カウルステー R	1	84715 165 T00	1
7	ウインカーステー	2	84719 165 T00	1
8	ラウンドヘッドスクリュー	1	00 09 0007	1
9	ボタンヘッドスクリュー 6×15	9	00 00 0132	4
10	ロックワッシャ	1	00 00 0143	3
11	フランジナット 6mm	5	00 00 0133	6
12	プレーンワッシャ 6mm	8	00 00 0086	10
13	ボタンヘッドスクリュー 8×20	2	00 00 0142	5
14	フランジナット 8mm	2	00 00 0141	5
15	プレーンワッシャ 8mm	2	00 00 0076	10
16	リザーバータンクステー	1	43611 165 T10	1
17	6角棒レンチ 4mm	1	_____	1
18	6角棒レンチ 5mm	1	_____	1

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

～ 取 り 付 け 要 領 ～

- 作業に、適した工具を用意します。
- 水平な場所で、車両を安定させます。
- △警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。
- STDのシートを、取り外します。
- ワイヤーハーネスから、テールライト及びウインカーの配線を外します。
- STDリアキャリアを、取り外します。
- フューエルタンクを、止めているボルトワッシャを、取り外し、シートキット内のタンクロックワッシャ、ストッパーカラー、ストッパープレート、ソケットキャップスクリューを用いて、取り付け締め付けます。

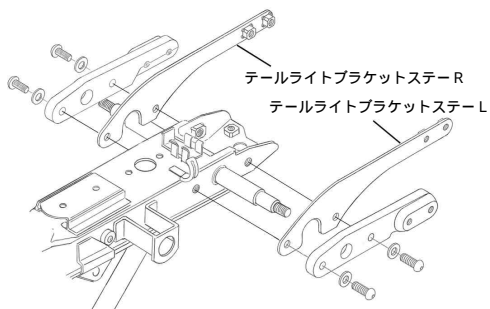
この時、ストッパープレートの矢印を前方に向けて、取り付けして下さい。



フレームのSTDリアキャリアが取り付けしていたタブ部に、テールライトブラケットステーR/Lを挟む様にして、シートキット内のシートステーをシートキット内のブレーンワッシャ、ボタンヘッドスクリューを用いて取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

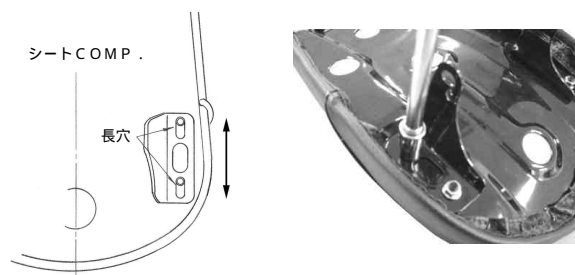
$$T = 2.3 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



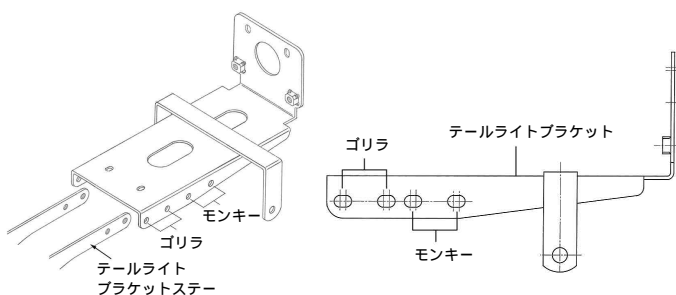
○シートのシートブラケットの長穴でシートの位置を調整し、フランジナットを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

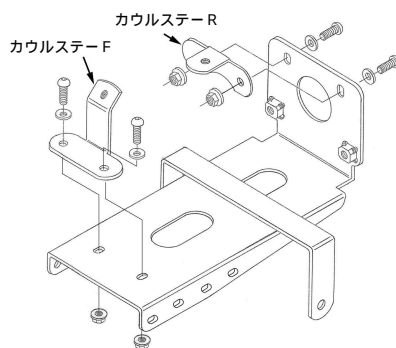
$$T = 8 \text{ N} \cdot \text{m} (0.8 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



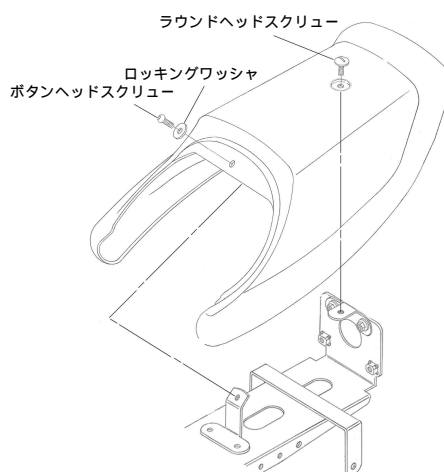
取り付けしたテールライトブラケットステーにテールライトブラケットを車種の位置に合わせてブレーンワッシャ 6 mm、ボタンヘッドスクリュー 6 mmを用いて取り付け、仮締めします。



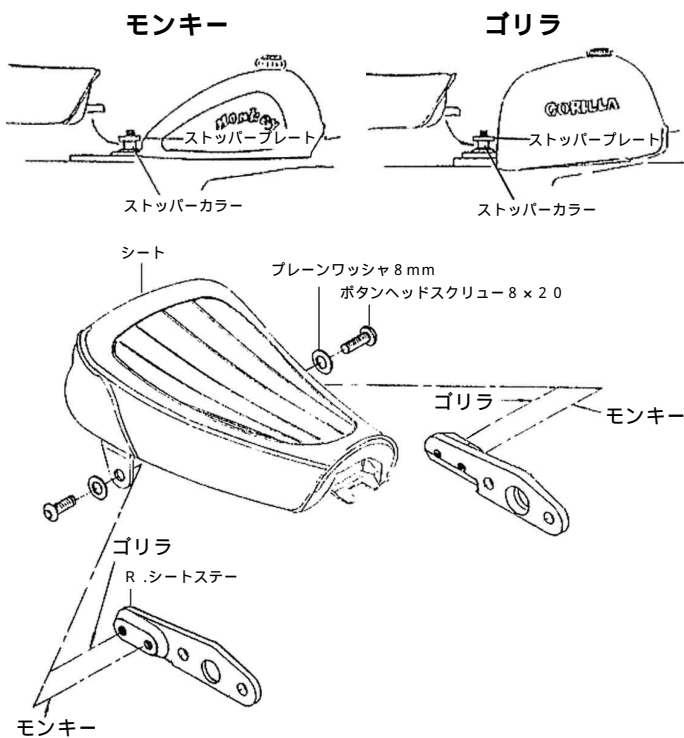
テールライトブラケットに、カウルステーF/Rをキット内のブレーンワッシャ 6 mm、ボタンヘッドスクリュー 6 mm、フランジナット 6 mmを用いて取り付け、仮締めします。



キット内のリアカウルをラウンドヘッドスクリュー及びロックワッシャ、ボタンヘッドスクリュー 6 mmを用いて、カウルステーF/Rに取り付け、仮締めします。



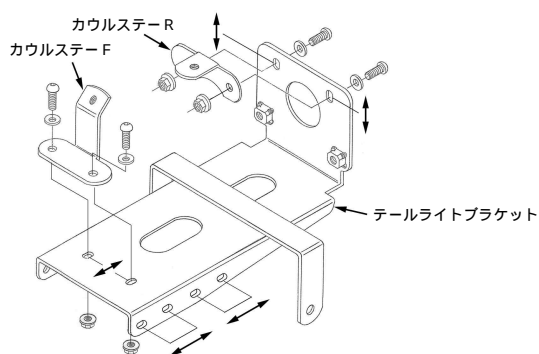
○シート前方のシートストッパー部に差し込めるチューブは外さずに、フューエルタンクとストッパープレート間に、シートストッパーを差し込み、シート後方のシートブラケットを、シートステーにキット内のプレーンワッシャ8mm、ボタンヘッドスクリユ-8×20を用いて取り付け、仮締めします。



○シートとカウルとのすき間、位置をチェックします。カウルの位置の調整が必要な場合、テールライトブラケットの長穴部でカウルステーF/R及びテールライトブラケットの長穴でカウルの位置を調整します。調整が終わったら、各ステーを取り付けているボタンヘッドスクリユ-6mmを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m} (0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$



取り付けたシート及びカウルを取り外します。

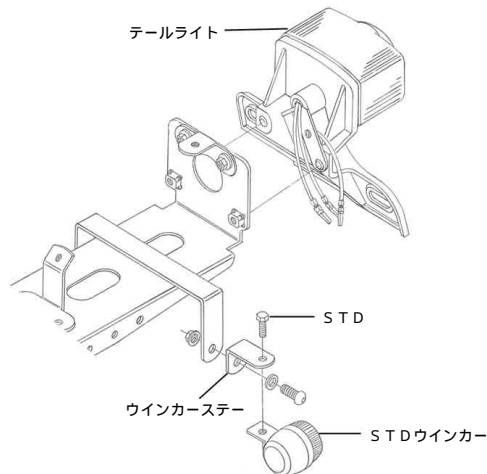
テールライトブラケットステー部に、ウインカーステーをキット内のプレーンワッシャ6mm、ボタンヘッドスクリユ-6mm、フランジナット6mmを用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m} (0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

取り付けたステー部にウインカー、テールライトブラケットにテールライトをそれぞれ取り付けます。

(STDのウインカーを使用しない場合は、キット内のウインカーステーを使用する必要はありません。)



各ハーネスをきちんと取り直し、接続します。

カウルをラウンドスクリユ-及びボタンヘッドスクリユ-を用いて取り付け、締め付けます。

シートを取り付け、ボタンヘッドスクリユ-を規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$$T = 23 \text{ N} \cdot \text{m} (2.3 \text{ kgf} \cdot \text{m})$$

取り付けは以上で終了です。再度、各部の干渉及びスクリユ-の緩みがないかを点検します。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>